

「フォトさくら」ご案内

「楽しく」をモットーに活動しています。撮影会を基本に据え、撮った写真の観賞（見て楽しむ。鑑賞より楽しむに力点を置く）や年1回の作品公開、講師の撮影技術講義などを内容とする初心者を対象にした集まり(会員12名 2021年現在)です。それでは活動内容を紹介します。

○撮影会

3月、5月、10月、12月と年度内に4回撮影会を催しています。我々と同じ会員の有賀由一先生が講師となって、現地で技術指導を行います。といっても写真講座のように写真技術の勉強会といった堅苦しいものでなく、現地で撮りたい対象の特性をいかに引き出したらよいかを指導してくれます。一緒に歩くもよし、別行動をとるもよしそのあたりは自由です。機材も自由で、コンパクトカメラ、一眼レフカメラ、ミラーレスカメラなど手持ちのカメラで結構です。スマートフォンを使う方もいます。

開催月を見て分かるように春の花々や新緑、秋の紅葉と季節の美しい時期に出かけています。対象は花や風景だけでなく鳥や動物、建築物など広範囲です。

ここ数年、撮影会を行った場所を以下に挙げてみました（コロナの影響で中止となった回もありました）。

春・・・三ツ池公園の桜、称名寺の桜、薬師池とボタン園、箱根ガラスの城、湯河原の梅園、ズーラシア動物園。

初秋・・・里山ガーデンの草花、港北区西方寺の三色彼岸花など。

晩秋・・・三溪園の紅葉、北の丸公園の紅葉、鎌倉長寿寺の紅葉など。

○研修会（場所：桜木町 ぴおシティ6階青少年交流・活動支援スペース[愛称：さくらリビング]）

9:30～12:00 撮影会で撮った写真を持ち寄って観賞をします。各自感想を述べた後、講師が一人一人の作品について評を入れます。「ここはとてもいい」「ここはこうした方がさらに良くなる」など撮影者のねらいを踏まえて指導してくれます。また講師が撮った撮影会での写真を提示し、ねらいや構成、撮影技術などを話しながら資料を提供します。この他に年2回ほど講師の撮影技術の講座があります。その時々会員が知りたいということを取り上げます。例えば滝や川などの「水の流れの撮影」などです。

開く月は4, 6, 7, 8（講座）、2（講座）月の5回で、例年8月は「フォトさくら展」を開催しますので、6月と7月は作品観賞と合わせて出展作品の選定をします。

○「フォトさくら展」（場所：上大岡 港南区民センター4階 ひまわりの郷ギャラリー）

先に述べたように例年8月は会員が撮った作品を公開する展示会「フォトさくら展」を開催します。コロナ禍の年を除いて1週間の期間で約450人の方々が見に来てくださいます。最終日は講師が作品1点1点に評を入れます。評を聞いて次回はさらに技量を高めようという力が湧いてきます。

簡単に活動を紹介しました。何度も言いますが、写真に興味を持たれている方、カメラは持っているが思うような写真が撮れないという方など入会していただいて、我々と一緒に技量を高めていきませんか。いつでも入会歓迎です。入会または1日体験を希望の方は、「フォトさくら」メールアドレスよりご連絡ください。

また「フォトさくら」の最新情報はコチラからお入りください。

「フォトさくら」メールアドレス



tsk-photo@yokohama-tsk.jp

「フォトさくら」の最新情報



<https://yokohama-tsk.jp/category/photo/>



フォトさくら展の様子



鎌倉 長寿寺の撮影会にて